

仙台国際音楽コンクールニュースレター

第6回仙台国際音楽コンクール 【開催日程】ヴァイオリン部門:2016.5.21(土)~6.5(日) ピアノ部門:2016.6.11(土)~6.26(日)

第6回仙台国際音楽コンクール開催記念コンサート

コンクールへの前奏曲 ~3人のソリストが誘う協奏曲の世界~ レポート

「3人それぞれの成長を実感したコンサート」

片桐 卓也(音楽ライター)

第6回の仙台国際音楽コンクールはこの5月21日からの開催と、すぐ近くに迫って来た。それを前に、3月13日(日)に「開催記念コンサート」が日立システムズホール仙台で行われた。第5回コンクールのヴァイオリン、ピアノ部門の優勝者に加え、第2回のヴァイオリン部門で入賞した有希・マヌエラ・ヤンケをソリストに迎え、それぞれが協奏曲を披露するという豪華なコンサートだ。指揮は海老原光、オーケストラはもちろん仙台フィルハーモニー管弦楽団である。

第5回の仙台国際音楽コンクールの入賞者たちも、それぞれにコンクール、演奏会で活躍を続けているようだが、3年前の演奏を思い出しつつ、優勝者ふたりの現在の演奏を聴くのはとても興味深いことである。トップバッターはヴァイオリン部門の優勝者リチャード・リン。プロコフィエフのヴァイオリン協奏曲第1番を演奏した。作曲家の初期の作品で、ヴァイオリニストにとってはなかなか手強い作品だが、リンは鮮やかに音楽を表現していく。オーケストラの管楽器の役割も重要だが、リンの演奏と指揮者、オーケストラの演奏が見事に組み合わせられて、とても充実した時間が過ぎていた。

第2楽章でハプニング。途中でリンのヴァイオリンの弦が切れ、彼はすぐにコンサートマスターの神谷未穂のヴァイオリンと交換して演奏を続ける。リンのヴァイオリンは手渡しされ、ステージ裏で弦が張り替えられる。そして戻って来た自分のヴァイオリンで、リンは第2楽章をもう一度弾き直した。その間の落ち着き、指揮者とのやり取りなどには演奏家の性格が垣間見えるが、リンは常に落ち着いたマナーで、とても好感が持てた。第3楽章の演奏もじっくりと聴かせた後、アンコールとしてリンはオーケストラの弦楽器の首席奏者と「花は咲く」を弦楽四重奏で演奏してくれた。

次いで、ピアノ部門の優勝者ソヌ・イエゴンが登場。シューマンの傑作、ピアノ協奏曲イ短調を演奏した。この作品も、オーケストラとのコミュニケーションがとても大事な作品である。第1楽章の冒頭からピアノが登場するのもロマン派らしい点だが、その部分のオーケストラとの息の合わせ方に、ソヌの音楽的な成長を感じた。力強いタッチ、そして音楽を前進させて行く意欲に溢れた演奏で、第2楽章から第3楽章への移行部、そして第3楽章の輝かしい世界も美しいタッチで表現していた。

休憩後、第2回のヴァイオリン部門入賞者である有希・マヌエラ・ヤンケが登場して、メンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲を演奏した。コンクール以降の時間という意味では、彼女が最も長く演奏の世界で活動して来たことになる訳で、第2回コンクールの時はとても若々しい印象だった彼女も、現在はスケールの大きさを感じさせる堂々としたヴァイオリニストとなっていた。ストラディヴァリウス「ムンツ」の音色を見事に引き出し、まさに流麗なメンデルスゾーンを奏でた。

3人ともコンクールの後はそれぞれの場所で研鑽を積み、演奏家としても一回り大きくなっている、それが実感できたコンサートであった。また3人が演奏した協奏曲は、すべて第6回コンクールの課題曲に含まれており、第6回のコンクール出場者たちがどんな演奏をするのだろうかと想像するのも楽しかった。

コンサート終了後に、交流ホールでアフタートークが開催され、私が司会を務めさせていただいたが、その会話の中でも、3人がそれぞれどんな活動を行っているのか、そしてどんな演奏家を目指しているのかがよく分かった。また第6回コンクールの課題曲についても、それぞれが感想を述べてくれた。

これからも、また仙台で彼らの演奏を聴いてみたい。その都度、成長を感じさせてくれるに違いない、と確信した。



リチャード・リン
第5回ヴァイオリン部門優勝



ソヌ・イエゴン
第5回ピアノ部門優勝



有希マヌエラ・ヤンケ
第2回ヴァイオリン部門入賞

第6回仙台国際音楽コンクール開催記念コンサート
コンクールへの前奏曲~3人のソリストが誘う協奏曲の世界~

- ◆日時:2016年3月13日(日) 14:00開演
- ◆会場:日立システムズホール仙台 コンサートホール
- ◆演奏曲目
プロコフィエフ/ヴァイオリン協奏曲 第1番 二長調 op.19 (リチャード・リン)
シューマン/ピアノ協奏曲 イ短調 op.54 (ソヌ・イエゴン)
メンデルスゾーン/ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 op.64 (有希 マヌエラ・ヤンケ)
- ◆指揮:海老原 光
- ◆管弦楽:仙台フィルハーモニー管弦楽団